

奈良市中小事業者等にぎわい創出事業補助金 審査項目及び審査基準表

○ × ○

評価項目	詳細・着眼点	点数	小計	主な対応様式・添付資料
①申請団体	申請団体は、経費の負担や事業の役割分担等、実態の伴った団体かどうか。	5	5	会員名簿及び役員名簿、定款・規約など（添付資料）
②事業内容	社会課題の解消や奈良の新定番イベントになり得るようなテーマ等が示されているか。	20	30	事業計画書「2 事業内容」及び「3 事業の目的・効果」
	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	5		事業計画書「2 事業内容」及び「1 0 申請団体の概要」
	必要となる経費・費目を過不足無く考慮し、適正な積算が行われているか。	5		事業収支予算書及び事業計画書「2 事業内容」
③新たにぎわいの創出	広報により事業を広く周知して集客を回り、新たにぎわいの創出のための方策があるか。（これまでの事業と内容が変わらない事業は対象外）	20	20	事業計画書「3 事業の目的・効果」及び「4 にぎわい創出」
④事業効果	事業目的を達成するために費用対効果の高いものとなっているか。	5	10	事業計画書「3 事業の目的・効果」
	参加事業所の売上高等を把握する等、事業の効果検証が行える体制となっているか。	5		事業計画書「3 事業の目的・効果」
⑤効果の継続性	事業を一過性の取組で終わらせることのないよう、事業により得られる効果を継続させる工夫がみられるか。	10	20	事業計画書「3 事業の目的・効果」及び「5 事業の継続性」
	具体性があり確実性の高い計画となっているか。	5		事業計画書「5 事業の継続性」
	長期的な見通しが具体的に立てられているか。	5		事業計画書「5 事業の継続性」
⑥収支計画・自立化計画	収支見通し・支出内訳の根拠が具体的に示されているか。	5	10	事業収支予算書及び事業計画書「2 事業内容」
	事業完了後のランニングコストなどを勘案し、自立的な事業継続が見込まれるものとなっているか。	5		事業計画書「5 事業の継続性」
⑦計画の熟度	入念に準備された計画となっているか。	5	5	事業計画書「6 事業実施に伴う委員会等の開催」及び「7 地域の理解・協力等」
		合計点	100	

趣旨に合っていない

【採点および選考方法】

- ・申請内容を個別採点方式により評価し、合計点数で審査します。
- ・応募多数の場合は、書類審査により上位者を選出し、合計点数が同じ場合は、加重科目（上表の下線部）の合計得点が上位の者を選定します。
- ・採点が60点未満の場合は選考対象外とします。